

2022年度 一橋大学大学院経済学研究科

博士後期課程進学生募集要項

一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程では、アカデミックな研究者、ならびに高いレベルで研究を行う高度専門職業人の育成を目指し、個別の研究と論文の指導をメインとした密度の濃い教育を行っています。博士後期課程への進学を希望する者は、自力で高い水準の研究を行うための基礎的なトレーニングを既に終えており、かつ進学後は博士學位論文執筆のために研究に専念する準備が十分できていることを示さなければなりません。そのためには、修士課程在学中に博士後期課程進学のための諸条件（コア科目の履修等）を満たした上で、進学試験に合格する必要があります。

1. 募 集 人 員

専 攻	募集人員
総合経済学	22名

注) 募集人員には各種「編入学生」の募集人員を全て含みます。

2. 出 願 資 格

つぎの各号のいずれかに該当する者

- (1) 本研究科修士課程に平成6年度（1994年度）以前に入学し、これを修了した者
- (2) 本研究科修士課程研究者養成コースに平成16年度（2004年度）以前に入学し、これを修了した者
- (3) 本研究科修士課程に平成17年度（2005年度）以降に入学し、これを修了した者および2022年3月までに修了見込みの者

注1) 出願資格（2）または（3）による志願者は、修了者については、修了の際に経済学研究科授業要綱に定められていた、進学試験以外の博士後期課程の進学要件をすべて満たしていること。また修了見込みの者については、経済学研究科授業要綱に定められている、進学試験以外の進学要件をすべて満たせる見込みであること。

注2) 出願資格（3）による志願者のうち本研究科修士課程修了者は、出願時点で修了後3年以内であること。

3. 出 願 書 類

	書 類 等	提 出 者	摘 要
1	入 学 志 願 票	全 員	交付の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
2	修士学位取得証明書	修 士 課 程 修 了 者	本研究科長が作成したもの。 なお、本研究科修士課程から引き続き進学を希望する者は不要です。
3	写 真 票	全 員	交付の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
4	成 績 証 明 書	全 員	本学学長または本研究科長が作成したもの。
5	進 学 願	全 員	交付の用紙に必要事項を記入してください。
6	学 業 評 価 書	全 員	交付の用紙を用い、指導教員もしくはこれに準ずる者が作成し、 <u>厳封</u> したもの。ただし、志願者の学習状況や研究能力等について十分な評価をな

			し得る者の学業評価書をもってこれに代えることができます。 出願書類一式とともに志願者が提出するか、学業評価書作成者から直接、PDF ファイルを電子メールに添付して econ-exam.gs[at]ad.hit-u.ac.jp まで送付されるように手配してください。メール提出の場合は他の出願書類の提出前に送付してください。
7	修士論文	全員	修士論文およびそれを複写したもの1部(日本語および英語以外で書かれたものについては、原則として日本語または英語に全訳したものを添付してください)。なお、修士課程を修了した者については、修士論文の他に補充論文の提出を認めます。
8	修士論文要旨	全員	日本語または英語で書かれた要旨1部。日本語の場合は、8,000字程度(ワープロ文書A4判で、1ページ1,000字程度)。英語の場合は、A4判のダブル・スペースで7枚以内(ともに数式および表などを含む)。
9	研究計画書	全員	日本語または英語で書かれた研究計画書1部。日本語の場合は、4,000字程度(ワープロ文書A4判で、1ページ1,000字程度)。英語の場合は、A4判のダブル・スペースで4枚以内(ともに数式および表などを含む)。研究計画書には、これまでの研究成果、および今後の研究計画(研究課題・目的・革新性・重要性・方法・参考文献等)について具体的かつ詳細に記述してください。
10	受験票送付用封筒	郵送出願者	長形3号封筒(ハガキが入る大きさ)に、簡易書留相当分の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の住所、氏名、郵便番号を明記してください。
11	住民票の写し(またはパスポートの写し)	外国籍を有する者	市区町村長が交付する住民票の写し(在留期間、在留資格を明記したもの)を提出してください。ただし、住民票の写しの発行が不可能な場合にのみ、代わりにパスポートの写しを提出してください。
12	検定料 30,000円	全員	銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料30,000円を納付してください。※いずれの場合においても、振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。 なお、<u>日本政府(文部科学省)奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。</u> また、<u>本研究科修士課程を2022年3月に修了見込みの者は、検定料は不要です。</u> ・銀行振込の場合 以下の口座へ振り込み、明細書の写しを出願書類と一緒に提出してください(原本を提出しても特に希望がなければ返却はいたしません)。 銀行名： 三井住友銀行 SWIFT Code： SMBC JP JT 支店名： 国立支店 口座名： 国立大学法人一橋大学経済学研究科検定料口 口座番号： 普通預金 7761762 ・コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合 本学の下記WEBサイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。 https://www.hit-u.ac.jp/admission/postgraduates/announce.html 支払い後、コンビニエンスストア(ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ)決済の場合は、店舗で発行される「収納証明書」を出願書類と一緒に提出してください。その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード

			ードの場合は、検定料支払サイトで申込内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、出願書類と一緒に提出してください。 ※支払い方法の詳細は、上記の本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。 ※支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問 (FAQ)」を確認の上、「E・サービスサポートセンター」に問い合わせてください。
--	--	--	--

注 1) 志願者が記入する書類は、できる限り以下の Web ページ（経済学研究科大学院入試情報）に掲載されている Word 形式および Excel 形式のファイルに入力したものを印刷してください。

https://www.econ.hit-u.ac.jp/jpn/page/examinee/graduate_admissions/requirements.html

注 2) 提出書類のうち英語以外の外国語で書かれた証明書等がある場合には、その日本語または英語訳を添付してください。

4. 出 願 方 法

(1) 志願者は、上記の出願書類を一括し（書類は上から上記の番号順になるように封入してください）、持参または郵送（書留郵便）により提出してください。

郵送で出願する場合は、封筒の表面左下に「大学院出願書類在中」と朱書きし、出願期間内に必着とします。

ただし、出願期間を過ぎて到着したものうち、2022年1月6日（木）以前の消印のあるものは受け付けません。外国からの郵送は受け付けません。

(2) 出 願 期 間

2022年1月4日（火）から1月11日（火）まで

持参の場合の受付時間は、10時～12時、13時～16時まで（土・日曜日、祝日を除く）

(3) 出願書類の提出先

〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学大学院経済学研究科

5. 選 考 方 法

書類審査（修士論文、成績証明書、学業評価書、研究計画書等）および口述試験の結果を総合して合否を決定します。

6. 口 述 試 験

口述試験は、オンライン（『Zoom』の使用を予定）にて実施します。志願票に「英語による口述試験を希望する」と書いた受験者については、希望を考慮します。ただし、審査員が日本語での試験が必要と判断する場合には、その限りではありません。

(1) 口述試験期日・時間・方法

期 日	試 験 時 間	試 験 方 法
2022年2月21日（月）	10:00～ 17:00	研究計画書およびそれに関連する経済学の専門分野についてオンラインにて口述試験を行います。

(2) 時間割の発表

口述試験の時間割については、2022年2月18日（金）13時頃に、Eメールにて通知します。

7. 合 格 者 発 表

2022年2月22日（火）13時 大学院入試関係掲示板および経済学研究科ウェブサイトに掲示します。
なお、合格者には個別に通知します。

8. 入 学 手 続 き

（1）入学料の納入期間

2022年2月28日（月）から3月4日（金）まで
この期間内に納入がない場合は、入学辞退者とみなされます。

（2）入学料の納入額

282,000円

本研究科修士課程を2022年3月に修了見込みの者は、入学料は不要です。

注）本学には、入学料の免除・徴収猶予の制度があります。入学料の免除・徴収猶予を希望する場合は、入学料を納入せずに、学生支援課にて申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請を行ってください。入学料の納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください。

（3）その他

- ・入学手続きに必要な提出書類とその提出方法については、合格者に改めて通知します。
- ・日本国籍を有しない合格者は、入学までに、「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において大学院入学に支障のない在留資格を有することが必要です。
- ・外国政府派遣留学生については、入学手続き時に派遣元機関からの入学承諾書が必要です。
- ・授業料（年額535,800円）については、入学後に納入することとなります。納入時期・納入方法については改めて通知します。
- ・入学料・授業料の納入金額は予定額であり、この納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

9. 注 意 事 項

- （1）入学試験に関する事務は、すべて経済学研究科事務室で行います。
- （2）入学試験に関する照会は、書面、電子メール（[econ-exam.gs\[at\]ad.hit-u.ac.jp](mailto:econ-exam.gs[at]ad.hit-u.ac.jp)）または、ファックス（042-580-8195）で行ってください。電話による問い合わせには応じられません。
- （3）試験の際には必ず受験票を持参してください。
- （4）出願書類は返却しません。既納の検定料の払い戻しは行いません。また、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません（ただし、検定料振込明細書・パスポートの写しを除く）。
- （5）入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。

※国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）への入居希望者は、6月と12月（予定）に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。なお、6月は外国人留学生のみとなります。

▷日本人学生対象（日本への永住が許可されている者も含む）

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

▷外国人留学生対象（「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者）

https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html

学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。

十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

※障害等により受験上及び入学後の修学における配慮を希望される方へ

障害等があり受験上及び入学後の修学における特別な配慮を希望する者は、本研究科の出願期間の1ヶ月前までを目安に、経済学研究科事務室に事前相談の申請をしてください（上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないこともあります。） 事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。 なお、希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。

受験番号	※記入しないこと
------	----------

2022年度一橋大学大学院経済学研究科
博士後期課程進学試験
入学志願票

志望研究科 専攻名		経済学研究科 総合経済学 専攻		(入学後の研究題目)	
氏名				男 ・ 女	国籍
	年 月 日生				
	(英語表記) _____				
写真貼付欄 1. 写真は最近3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身脱帽、タテ6cm×ヨコ4cmの大きさのものを枠内に正しく貼ること。 2. 写真の裏面に氏名を記入すること。 3. 眼鏡の有無の違いや写真の修整等により、試験当日の本人の容姿と大きく異なるものは使用不可。		出身大学院	大学大学院 研究科		
			課程 専攻		
			年 月 修了 修了見込		
		現住所	〒		
			電話:		
e-mail:					
指導を希望する教員 ([]内に教員名を記入)		☐ いる [] ☐ いない			
口述試験の際、英語による口述試験を希望するか		☐ 希望する ☐ 希望しない			
学歴 (小学校から中学校卒業まで記入すること) (外国人は)	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
職歴	年 月				
	年 月				
	年 月				

記入上の注意 ① ※印欄には記入しないこと。
 ② 性別、修了・修了見込は該当するものを○で囲むこと。
 ③ 氏名の英語表記は、パスポートの記載に合わせることを要する。

2022年度
一橋大学大学院博士後期課程
入 学 試 験 写 真 票

経済学研究科	受験 番号	※
--------	----------	---

氏 名	(フリガナ)	男 ・ 女
	(自国語表記)	
	(英語表記)	
	年 月 日生	

写真貼付欄 1. 写真は最近3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身脱帽、タテ6cm×ヨコ4cmの大きさのものを枠内に正しくしっかりと貼ること。 2. 写真の裏面に氏名を記入すること。 3. 眼鏡の有無の違いや画像の修整等により、試験当日の本人の容姿と大きく異なるものは使用不可。	<table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 50%; height: 40px; vertical-align: middle;">口述</td><td style="width: 50%; height: 40px; vertical-align: middle;">※</td></tr></table>	口述	※
口述	※		

記入上の注意

- 1 ※印欄は記入しないこと
- 2 性別を○で囲むこと

学業評価書

志願者 氏名

記入欄

今までの学習状況や研究成果、将来の研究計画、志願者について特記すべき能力など、参考となる点をなるべく具体的にご記入ください。

年 月 日

評価者

(大学名等)

(職名等)

氏 名 _____ 印

(連絡先)

E-mail:

Tel:

評価書の内容について問い合わせさせていただく場合がございますので、連絡先情報も必ずご記入ください。

※ 整 理 番 号	
-----------	--

年 月 日

一 橋 大 学 長 殿

志 願 者 氏 名：印

所 属 研 究 科：研究科

専 攻：専攻

指 導 教 員 氏 名：

一橋大学大学院博士後期課程進学願

一橋大学大学院博士後期課程に進学を希望いたしますので、許可願います。

※印欄には記入しないこと

一橋大学大学院経済学研究科要覧

- 1 大学院は、一般的並びに専門的教養を基礎として、社会科学の専攻分野を究め、高い学識と研究能力を養うことによって広く文化の向上発展に寄与すること又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことにより社会に貢献することを目的及び使命とする。(学則第33条)
- 2 本学大学院経済学研究科には、下記に掲げる授業科目がある。

○コア科目

上級ミクロ経済学 中級ミクロ経済学	上級マクロ経済学 中級マクロ経済学	上級計量経済学 中級計量経済学	比較経済史Ⅰ・Ⅱ
----------------------	----------------------	--------------------	----------

○ミクロ経済学

上級ミクロ経済学 経済システム論Ⅰ・Ⅱ 国際経済政策論Ⅰ・Ⅱ 都市空間論 公共経済特論A～F 法と経済学 医療保険論 上級環境経済学Ⅰ・Ⅱ 実験経済学 開発政策論 特別講義(アジア開発金融論)	中級ミクロ経済学 ゲーム理論Ⅰ・Ⅱ 国際経済開発論Ⅰ・Ⅱ 産業地理学 Contemporary Public Policy A～F 医療経済学セミナー 医療産業論 上級資源経済学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(Behavioral Topics) 開発途上地域論 開発援助論	上級理論経済学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(契約と組織の経済学) 上級労働経済学Ⅰ・Ⅱ 経済立地論Ⅰ・Ⅱ 上級技術経済学Ⅰ・Ⅱ 上級開発経済学A～F 開発情報システム論 開発と環境	経済数学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(マーケット・デザイン) 人的資源論 経済社会空間論 租税理論 医療工学概論 医療管理政策論 環境・資源経済分析A～F 比較経済発展論 産業開発論 応用ミクロ経済学A～F	数理経済学 上級国際経済学Ⅰ・Ⅱ 上級産業経済学Ⅰ・Ⅱ 公共経済学Ⅰ・Ⅱ 公共支出論A・B 医療経済論Ⅱ 保健医療活動とリスク管理 上級現代経済論Ⅰ・Ⅱ 地域開発論 開発金融論
--	--	---	---	---

○マクロ経済学

上級マクロ経済学 国際経済機構論	中級マクロ経済学 国際経済関係論	上級現代経済論Ⅰ・Ⅱ 応用マクロ経済学A～F	マクロ経済特論A～F 特別講義(Value Investing in Asia)	国際通貨論
---------------------	---------------------	---------------------------	---	-------

○経済統計・計量経済・情報数理

上級計量経済学 確率・統計特論A～F 特別講義(金融工学とリスクマネジメント) 数理解析Ⅰ・Ⅱ	中級計量経済学 中級計量ファイナンス 特別講義(金融工学とリスクマネジメント) 古典解析	計量経済学特論A～F 計量ファイナンスA・B 経済データ分析論 応用数理	上級統計学Ⅰ・Ⅱ ファイナンス経済論A・B 統計調査論 比較統計システム論	確率論Ⅰ・Ⅱ 計量ファイナンス特論A～F 数理構造Ⅰ・Ⅱ
--	---	---	--	------------------------------------

○政治経済学・経済思想

上級政治経済学Ⅰ・Ⅱ 比較経済思想	経済体制特論 移行経済論	経済システム論Ⅰ・Ⅱ 新興市場経済論	経済学史応用Ⅰ・Ⅱ 各国経済思潮A・B	比較経済システム論
----------------------	-----------------	-----------------------	------------------------	-----------

○経済史

比較経済史 東洋経済史	現代経済史 日本経済史	文明史 比較経済システム論	経済史特殊問題 比較経済発展論A～F	西洋経済史
----------------	----------------	------------------	-----------------------	-------

○地域経済

日本経済論 南アジア経済特論 地域経済各論(アメリカ) 移行経済論	地域経済論A～F 西アジア経済特論 地域経済各論(ヨーロッパ) 新興市場経済論	地域研究方法論 地域経済各論(日本) 地域経済各論(ロシア・中東欧) 各国経済思潮A・B	日本経済特論 地域経済各論(アジア・オセアニア) 地域開発論	東アジア経済特論 地域経済各論(アフリカ・中近東) 開発途上地域論
--	--	---	--------------------------------------	---

○語学・演習・ワークショップ等

Academic and Professional PresentationsⅠ・Ⅱ 演習	副ゼミナール	Research-Based Academic WritingⅠ・Ⅱ ワークショップ	リサーチ・ワークショップ	経済学研究の日本語(留学生用) インディペンデント・スタディ
--	--------	---	--------------	-----------------------------------

○EBPMプログラム特別科目(博士後期課程)

EBPM概論(コア科目)	EBPM演習	EBPMワークショップ
--------------	--------	-------------

- 3 修士課程では、2年以上在学し、演習を含む所定の授業科目を履修し、別に学位論文を提出しなければならない。
- 4 博士後期課程は、3年以上在学し、演習を含む所定の授業科目を履修し、別に学位論文を提出しなければならない。
- 5 いずれの課程においても、特に優秀と認められた学生には、特例として在学期間の短縮が認められる。
- 6 EBPMプログラム修了時には、博士学位とともにEBPMプログラム修了証書が授与される。

2022年度 一橋大学大学院経済学研究科担当教員一覧(予定)

〔氏名〕	〔役職〕	〔専門分野〕	〔氏名〕	〔役職〕	〔専門分野〕
阿部 修人 ABE, Naohito	教授	マクロ経済学、日本経済論、家計消費	岡田 羊祐 OKADA, Yosuke	教授	産業組織論、競争政策、規制政策
有本 寛 ARIMOTO, Yutaka	准教授	開発経済学、日本経済史、農業経済学	岡室 博之 OKAMURO, Hiroyuki	教授	産業組織論、企業経済学
榎本 武文 ENOMOTO, Takefumi	准教授	ルネサンス期における人文主義・修辞学、ルネサンス期における古典学研究	小塩 隆士 OSHIO, Takashi	教授	公共経済学、社会保障
藤嶋 翔太 FUJISHIMA, Shota	准教授	都市・地域経済学、ネットワークの経済学	大月 康弘 OTSUKI, Yasuhiro	教授	経済史、西洋中世史、地中海地域研究
平田 大祐 HIRATA, Daisuke	准教授	組織の経済学、マーケット・デザイン	笹倉 一広 SASAKURA, Kazuhiro	准教授	各国経済思潮・中国
本田 文子 HONDA, Ayako	教授	医療経済学、アジア・アフリカの保健・医療政策	佐藤 主光 SATO, Motohiro	教授	財政学、公共経済学
本田 敏雄 HONDA, Toshio	教授	数理統計学、計量経済学	佐藤 進 SATO, Susumu	講師	産業組織論
堀 雅博 HORI, Masahiro	教授	日本・アジア経済論、計量実証分析	澤田 真行 SAWADA, Masayuki	講師	計量経済学、労働経済学
井伊 雅子 II, Masako	教授	医療経済学、公共経済学	関根 敏隆 SEKINE, Toshitaka	教授	中央銀行論、金融論、マクロ経済学
磯部 健志 ISOBE, Takeshi	教授	数学、解析学	塩路 悦朗 SHIOJI, Etsuro	教授	マクロ経済学、日本のマクロ経済
祝迫 得夫 IWAISAKO, Tokuo	教授	ファイナンス、実証マクロ経済学	杉田 洋一 SUGITA, Yoichi	准教授	国際貿易論、産業組織論
岩崎 一郎 IWASAKI, Ichiro	教授	比較経済論、移行経済論	蓼沼 宏一 TADENUMA, Koichi	教授	社会的選択理論、厚生経済学、ゲーム理論
陣内 了 JINNAI, Ryo	准教授	マクロ経済学、金融論	高橋 悠太 TAKAHASHI, Yuta	講師	マクロ経済学、国際貿易
神林 龍 KAMBAYASHI, Ryo	教授	労働経済学、経済発展、法と経済学	高久 玲音 TAKAKU, Reo	准教授	医療経済学、医療政策
加納 隆 KANO, Takashi	教授	マクロ経済学、国際金融論	高山 直樹 TAKAYAMA, Naoki	講師	マクロ経済学、労働経済学
川平 友規 KAWAHIRA, Tomoki	教授	数学、解析学	高柳 友彦 TAKAYANAGI, Tomohiko	講師	近現代日本経済史、近現代日本史
雲 和広 KUMO, Kazuhiro	教授	移行経済論、ロシア経済論	武岡 則男 TAKEOKA, Norio	教授	公理的意思決定理論、ミクロ経済学
黒崎 卓 KUROSAKI, Takashi	教授	開発経済学、農業経済学、アジア経済論	竹内 幹 TAKEUCHI, Kan	准教授	行動経済学、実験経済学
黒住 英司 KUROZUMI, Eiji	教授	時系列分析、計量経済学	田中 万理 TANAKA, Mari	准教授	開発経済学、労働経済学、国際貿易
桑名 陽一 KUWANA, Yoichi	准教授	数理統計学、応用確率論	田中 雅行 TANAKA, Masayuki	准教授	統計調査論
マクレラン フィリップ MACLELLAN, Philip	教授	行動経済学、質的研究、事例研究、社会的学習理論、第二言語習得	手島 健介 TESHIMA, Kensuke	准教授	国際貿易論、開発経済学
真野 裕吉 MANO, Yukichi	准教授	開発経済学、地域経済学	富浦 英一 TOMIURA, Eiichi	教授	国際経済学、応用計量経済学、日本貿易産業論
松下 幸敏 MATSUSHITA, Yukitoshi	教授	計量経済学	友部 謙一 TOMOBE, Kenichi	教授	日本経済史近世以降、歴史人口学
南 裕子 MINAMI, Yuko	准教授	現代中国社会学論、地域社会学	植杉 威一郎 UESUGI, Iichiro	教授	企業金融、中小企業、日本経済論
森 宜人 MORI, Takahito	教授	西洋経済史、ヨーロッパ都市史	宇井 貴志 UI, Takashi	教授	ミクロ経済学、ゲーム理論
森口 千晶 MORIGUCHI, Chiaki	教授	比較経済史、比較制度分析、家族の経済学	臼井 恵美子 USUI, Emiko	教授	労働経済学、女性と家族の経済学
森川 正之 MORIKAWA, Masayuki	教授	経済政策、日本経済論、応用ミクロ経済学	渡部 敏明 WATANABE, Toshiaki	教授	計量ファイナンス、マクロ計量分析
森田 穂高 MORITA, Hodaka	教授	産業組織論、組織経済学	山田 俊皓 YAMADA, Toshihiro	准教授	確率数値解析、ファイナンス数学
中村 良太 NAKAMURA, Ryota	准教授	医療経済学	山本 庸平 YAMAMOTO, Yohei	教授	計量経済学、マクロ経済分析、国際金融
中山 能力 NAKAYAMA, Chikara	教授	数学、代数学	山本 裕一 YAMAMOTO, Yuichi	准教授	ミクロ経済学、ゲーム理論
西出 勝正 NISHIDE, Katsumasa	教授	金融工学、金融経済学	山重 慎二 YAMASHIGE, Shinji	教授	財政学、公共経済学、社会政策
ノラット マシュー NOELLERT, Matthew	准教授	東洋経済史、現代中国史、数量経済史	山下 英俊 YAMASHITA, Hidetoshi	准教授	環境・資源経済学、廃棄物政策、エネルギー政策
			横山 泉 YOKOYAMA, Izumi	准教授	労働経済学、応用計量経済学

○教員の詳細については、以下ウェブページを参照してください。

<https://hri.ad.hit-u.ac.jp>